

ふれあいの輪を広げ、住みよい門沢橋を！

門沢橋自治会だより

R4 第6号

令和5年3月5日

発行者

門沢橋自治会

会長 仲谷 薫



日頃より、自治会活動にご理解、ご協力を頂き感謝申し上げます。

令和4年度は、コロナ禍での自治会活動再出発の一年でした。

新型コロナについては、残念ながら海老名市においても多くの方々が感染されたと報告されています。改めて、御見舞申し上げます。

さて、本年度の自治会活動は、新型コロナウイルス感染拡大防止を図りながら予定しておりました行事を再スタートすることができました。

年度初めの「第1回組長会議」及び「第2回組長会議」は、人数を絞った分散開会と組長の皆さんと意見交換を実施しました。頂いた要望については、海老名市に要望書を提出しました。

公園清掃は、4カ所の公園を会員の皆様にご協力を頂き2回の清掃を実施し、門沢橋地区を対象にした「一斉美化清掃」も実施することができました。

盆踊りにつきましては、新型コロナウイルス感染症防止の観点から中止いたしました。

敬老のつどいについては、ソーシャルディスタンスの観点から門沢橋小学校の体育館にて実施し、80名を超える方々に参加頂き、一時の演奏等を楽しんで頂きました。

どんど焼きにつきましても、多くの方々に参加頂き、開催することができました。

防災関係では、避難所開設訓練・自主防災訓練に多くの方にご協力を頂き、再開することができました。

以上令和4年度の活動について報告させていただきます。

最後になりますがコロナ禍の中、皆様のご理解とご協力に感謝申し上げ、会長としての挨拶とさせていただきます。

会長 仲谷 薫

◇ 『どんど焼き』 を開催

1月9日(月) 11時から門沢橋第一児童公園で、3年振りに「どんど焼き」が開催され、170程のご家族などが参加されました。今回から竹での団子焼きで、無病息災、家内安全などを願いました。



◇ 令和5年度 自治会三役について

令和5年1月7日、役員選考委員会（門沢橋自治会規約第24条に規定；自治会長経験者10名で構成）において、令和5年度の自治会三役が次のとおり選考されました。この選考結果については、4月下旬開催予定の総会において提案・承認をいただきますが、4月1日以降はこの体制で運営してまいります。

ご了解の程、お願いいたします。

令和5年度三役

会 長 大澤 均

副会長 二見 宏二

会 計 武井 勝男